

平成 25年度 特殊建築物等定期調査資格者実務研修会において

「赤外線調査法による外壁劣化診断」の講師を務めました

建築基準法第 12 条 第 1 項による特殊建築物等定期調査資格者実務研修会（主催：財団法人愛知県建築住宅センター）において、太啓建設株式会社（JAIRA 一般社団法人 日本赤外線劣化診断技術普及協会 中部支部）は『赤外線調査法による外壁劣化診断』と題して、赤外線の特徴と調査法、JAIRA 法による品質の確保についての講習を行いました。


【平成 26 年 2 月 6 日】

研修資料

赤外線調査法による外壁劣化診断

< 目次 >



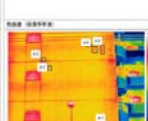
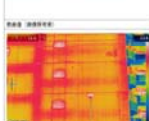
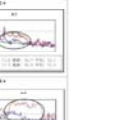
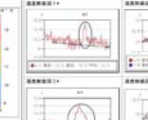
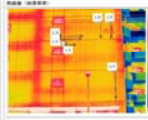

1. 赤外線調査法による外壁劣化診断とは？
2. 浮き検出の仕組みと撮影可能な温度条件
3. ノイズの影響と調査結果の信頼性
4. JAIRA法による品質の確保
(1) JAIRAガイドラインについて
(2) 技術者の資格制度について
5. 赤外線調査法による外壁劣化診断フロー
6. 調査事例（共同住宅）



JAIRA 一般社団法人日本赤外線劣化診断技術普及協会
中部支部事務局 太啓建設株式会社

6. 調査事例 共同住宅外壁調査

5. 画像解析報告書(1)



1. 浮き検出
2. 浮き検出の仕組みと撮影可能な温度条件
3. ノイズの影響と調査結果の信頼性
4. JAIRA法による品質の確保
(1) JAIRAガイドラインについて
(2) 技術者の資格制度について
5. 赤外線調査法による外壁劣化診断フロー
6. 調査事例（共同住宅）

6. 調査事例 共同住宅外壁調査

6. 別添2様式(関係写真)



研修状況（研修参加者 91 名）



赤外線サーモグラフィ装置による浮き検出の仕組み、JAIRA 法による品質の確保、事前調査・撮影計画・現地撮影・熱画像解析・報告書作成等の手順について講習を行いました。